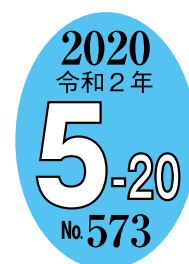




地域を見つめる経済情報誌

長野しんきん 北信地区経済動向



「すかい」(sky: 空)は、北信地区経済の空模様を展望しながら、経済面からとらえた身近な情報をおとどけします。

月例調査レポート



中野市・山ノ内町 夜間瀬川鉄橋

美しく裾野を広げた姿から、別名「高井富士」とも呼ばれる高社山^{こうしゃさん}。独立峰のこの山を境に、北信濃と奥信濃が分かれています。近年は列車やバスを利用したインバウンド需要が旺盛でした…。新型コロナウイルスの収束を願い、外出自粛の静寂の中、「スノーモンキー」が夜間瀬川を渡っていきます。

- 長野しんきん月例調査レポート 2
- 企業アンケート 事業継続計画BCP ② 6
- インタビュー 変革期の経営ビジョン 8
- 北信濃 江戸時代の風景 (69) 伊能忠敬、柏原宿から善光寺宿へ ... 10

「すかい」は長野信用金庫のホームページでカラーにてご覧いただけます [長野信用金庫について](#)



長野信用金庫

概況 全産業

生産は2カ月ぶりの低下 前年同月比は7カ月連続の低下

◇2020年2月の長野県鉱工業指数

(速報：季節調整済指数)

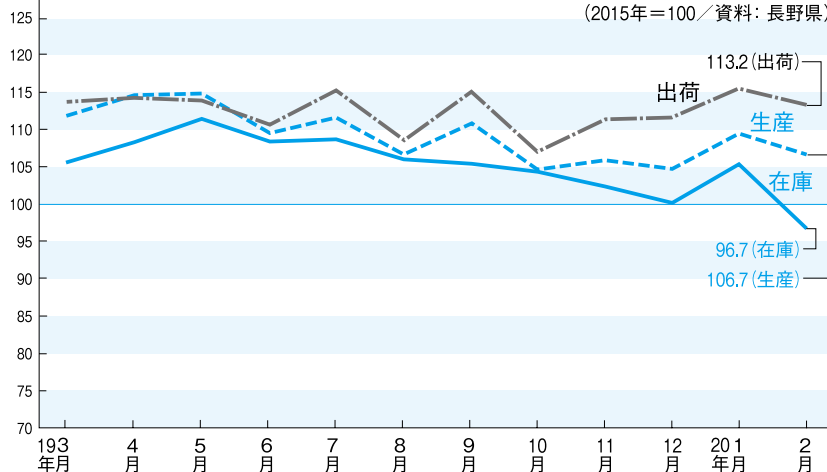
生産は106.7(前月比▲2.4%)で2カ月ぶりの低下、出荷は113.2(同▲1.9%)で4カ月ぶりの低下、在庫は96.7(同▲8.2%)で2カ月ぶりの低下となりました。

◇前年同月比(原指数)

生産は102.2(前年同月比▲6.8%)で7カ月連続の低下、出荷は110.2(同▲2.1%)で2カ月ぶりの低下、在庫は98.5(同▲9.5%)で4カ月連続の低下となりました。

●長野県鉱工業の生産・出荷・在庫指数(季節調整済)の推移

(2015年=100/資料：長野県)



- [生産] 上昇…電子部品・デバイス、食料品、電気機械など6業種
低下…はん用・生産用・業務用機械、その他、情報通信機械など11業種
- [出荷] 上昇…電子部品・デバイス、電気機械、金属製品など5業種
低下…はん用・生産用・業務用機械、その他、輸送機械など12業種
- [在庫] 上昇…化学、非鉄金属、紙・紙加工品など4業種
低下…はん用・生産用・業務用機械、電子部品・デバイス、電気機械など12業種

月例調査

全産業の「売上高」は減少

前回調査 2020年2月

◇4月調査による[北信地区の経済状況]

全産業(不動産業・旅館業除く)の売上高前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合(32%)

が4ポイント増加、「減少」割合(48%)が12ポイント増加、「不変」割合(20%)が17ポイント減少、全体としては減少の状況です。

●売上高(生産高・施工高)前年比「増加・不変・減少」割合

矢印は前回調査比 (3ポイント以上の動き) 増加 → 不変 ⇄ 減少
改善 ⇄ 不変 ⇄ 悪化

全産業 (不動産業・旅館業を除く)	前回			今回	前回調査比	今回調査比	前回調査比	今回調査比	前回調査比	今回調査比	前回調査比	今回調査比
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	増加	不変	減少	増加	不変	減少
全産業	27.3	36.6	36.1	31.7	20.0	48.3	27.3	36.6	36.1	31.7	20.0	48.3
製造業	37.0	10.9	52.1	37.0	10.9	52.1	37.0	10.9	52.1	37.0	10.9	52.1
建設業	37.3	25.4	37.3	37.3	25.4	37.3	37.3	25.4	37.3	37.3	25.4	37.3
卸小売業	22.9	27.1	50.0	22.9	27.1	50.0	22.9	27.1	50.0	22.9	27.1	50.0
サービス業	25.0	25.0	50.0	25.0	25.0	50.0	25.0	25.0	50.0	25.0	25.0	50.0
輸送業	22.2	11.1	66.7	22.2	11.1	66.7	22.2	11.1	66.7	22.2	11.1	66.7
外食業	12.5	25.0	62.5	12.5	25.0	62.5	12.5	25.0	62.5	12.5	25.0	62.5

199社(回収率83.6%)	
30人未満	74.4%
30人以上	25.6%

208社(回収率87.8%)	
30人未満	74.0%
30人以上	26.0%

74社(回収率88.1%)	
30人未満	67.6%
30人以上	32.4%

60社(回収率84.5%)	
30人未満	86.7%
30人以上	13.3%

48社(回収率88.9%)	
30人未満	79.2%
30人以上	20.8%

9社(回収率100.0%)	
30人未満	88.9%
30人以上	11.1%

9社(回収率90.0%)	
30人未満	22.2%
30人以上	77.8%

8社(回収率80.0%)	
30人未満	50.0%
30人以上	50.0%

製造業

食料品、金属加工品、一般機械、電気機械、自動車部品、精密機械

「生産高」食料品・自動車部品・精密機械が増加し全体も増加

製造業の生産高前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合（37%）が16ポイント増加、「減少」割合（52%）が11ポイント増加、「不変」割合（11%）が26ポイント減少で、全体としては増加の状況です。

●生産高前年比「増加・減少」割合（%）

製造業	前回	21.4	37.2	41.4
	今回	増加 37.0	不変 10.9	減少 52.1
食料品		50.0	5.6	44.4
金属加工	21.4	14.3		64.3
一般機械	11.1	11.1		77.8
電気機械	20.0	0.0		80.0
自動車部品	50.0	25.0		25.0
精密機械	50.0	16.7		33.3

〔業種別〕 増加…食料品・自動車部品・精密機械
横ばい…電気機械
減少…金属加工・一般機械

〔機械稼働〕（前回比）稼働率 下降

上昇割合（16%）→ 18%
下降割合（20%）→ 32%

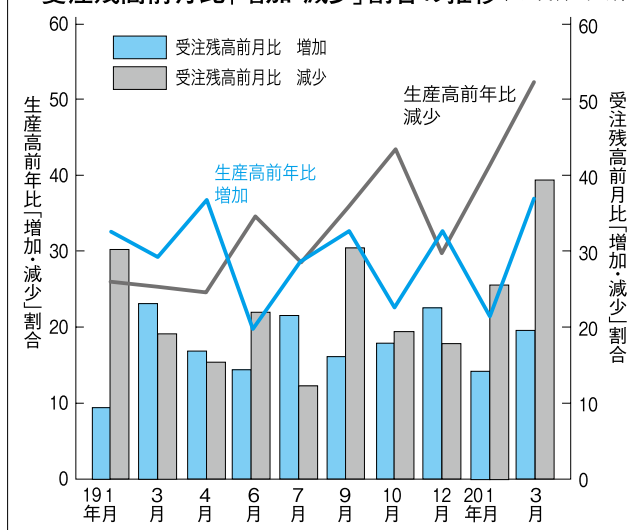
〔受注状況〕 受注量（前回比）下降

増加割合（14%）→ 20%
減少割合（25%）→ 39%
受注残高（1.5ヵ月）→ 1.3ヵ月

〔受注基調〕（前回比）下降

上昇割合（11%）→ 23%
下降割合（30%）→ 49%

●生産高前年比「増加・減少」割合と受注残高前月比「増加・減少」割合の推移（%／資料：当金庫）

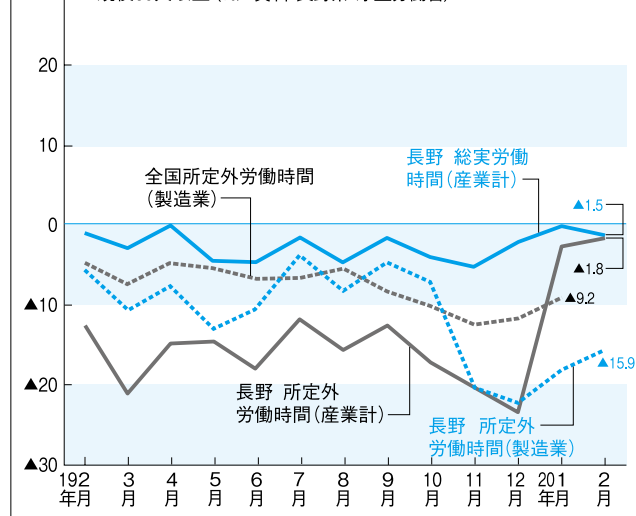


企業からのコメント

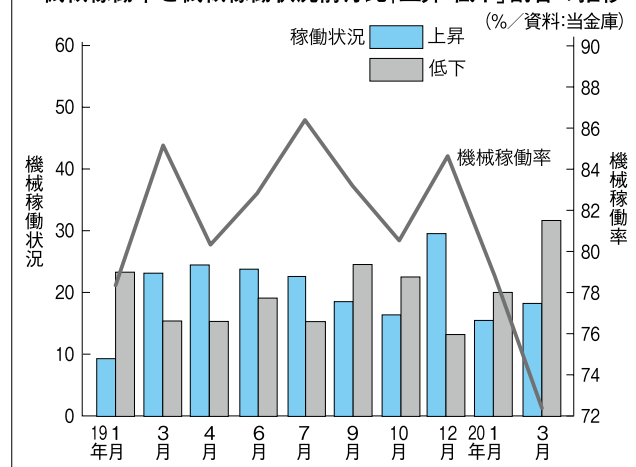
- ★新型コロナウイルスの影響でみやげ関係は壊滅的。半面、小売は増加、特に個人向け通販は大幅増。（乾そば）
- ☆新型コロナ対策の外出自粛要請によって、日持ちする加工食品の需要が増加し、特注多数あり。（食品加工）
- ★観光産業のため、新型コロナウイルスの影響で、観光の需要は減少するばかり。（生そば）
- ☆新型コロナウイルスの絡みで在宅が多く、常温で日持ちする製品の需要が伸びている。（即席乾麺）
- ★新型コロナウイルスの終息が見えず、土産・飲食店の注文は平常月の7割減少、不安が募る。（みそ・漬物）
- ★新型コロナウイルスの影響で、取引先の休業が予想されるため、先行きは全く不透明。（輸送用機器部品）
- ★最終顧客の完成品工場の操業停止が相次ぎ、次月以降、受注の見込みが立たず。（電子部品）

●長野県の労働時間の動き〈前年同月比〉

規模30人以上（%／資料：長野県・厚生労働省）



●機械稼働率と機械稼働状況前月比「上昇・低下」割合の推移（%／資料：当金庫）



建設業

総合建設、土木工事、建築、各種設備

「施工高」土木工事・各種設備が増加するも、全体は減少

概 況

建設業の施工高前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合(37%)が2割増加、「減少」割合(37%)が6割増加、「不変」割合(25%)が8割減少し、全体としては減少の状況です。

●施工高前年比「増加・減少」割合(%)

建設業	前回	35.1	33.3	31.6
	今回	増加 37.3	不変 25.4	減少 37.3
総合建設業		30.0	30.0	40.0
土木工事業		58.3	8.4	33.3
建築業		31.6	31.6	36.8
各種設備業		33.3	44.5	22.2

〔業 種 別〕 増 加…土木工事・各種設備

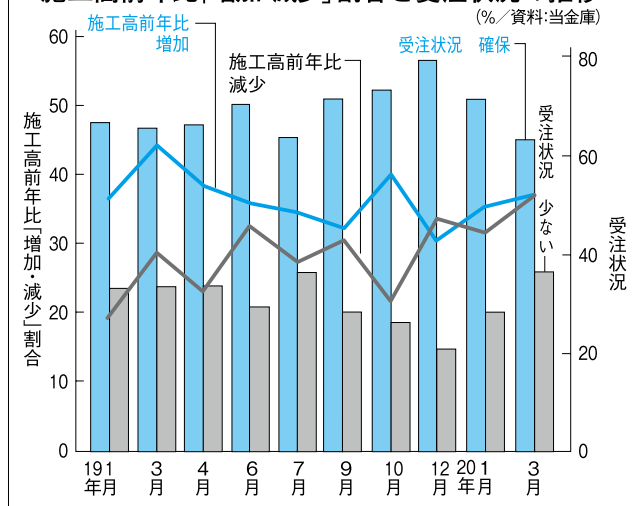
減 少…総合建設・建築

〔受注状況〕 受注残高(前回比) 悪化

「多い・適正」割合 (71%) → 63%

「少ない」割合 (29%) → 37%

●施工高前年比「増加・減少」割合と受注状況の推移



企業からのコメント

- ★コロナウイルス騒動でサプライチェーンの生産性が悪化し、顧客の購入意欲も低下する負の連鎖に。
- ★コロナウイルス感染拡大により、予定していた工事の着工をためらう影響が出ている。(以上総合建設)
- ★民間設備投資の鈍化、五輪延期による建築着工量の減少など、秋口以降の受注減を懸念。(内装工事)
- ★コロナウイルスの影響で、中国から機器・材料等が輸入できず、工期が遅れている。(給排水設備工事)

4～3月の公共工事 (東日本建設業保証取分)

長野県の4～3月の発注合計は、2,085.1億円(前年同期比+25.8%)となりました。前年比プラスは「国」の366.7億円(同+25.0%)、「県」の692.5億円(同+51.8%)、「市町村」の719.2億円(同+20.3%)で、マイナスは「そのほか」の301.8億円(同▲2.2%)です。

北信地区市町村の発注合計は243.6億円(同+16.7%)で、うち長野市は137.6億円(同+58.2%)でした。

●建設業保証取分から見た長野県と北信地区市町村の公共工事の状況(2020年3月/2019年4月～2020年3月累計)

(単位=百万円／資料: 東日本建設業保証株)

		2020年3月	前年同月比	2019年4月～2020年3月	前年同期比
長野県	国	6,518	402.2%	36,665	25.0%
	県	9,744	116.2%	69,253	51.8%
	市町村	5,781	83.0%	71,920	20.3%
	そのほか	4,060	407.2%	30,178	▲2.2%
	合 計	26,102	167.3%	208,508	25.8%
北信地区	市町村	2,011	323.5%	24,360	16.7%
	(内長野市)	912	145.2%	13,763	58.2%

4～3月の新設住宅着工戸数

長野県の4～3月の新設住宅着工戸数は12,426戸(前年同月比+0.3%)でした。持家が6,868戸(同▲1.4%)、貸家が3,765戸(同+6.7%)、分譲が1,783戸(同+1.9%)、給与が10戸(同▲93.2%)です。

北信地区の4～3月の新設住宅着工戸数は3,504戸(同▲1.4%)でした。持家が1,910戸(同+2.4%)、貸家が980戸(同▲1.5%)、分譲が613戸(同▲3.5%)、給与が1戸(同▲98.2%)です。

●北信地区と長野県の新設住宅着工戸数

(2020年3月/2019年4月～2020年3月累計) (資料:長野県)

		持 家	貸 家	分 譲	給 与	合 計
北信地区	3月	126戸	72戸	36戸	0戸	234戸
	(内長野市)	81戸	36戸	28戸	0戸	145戸
	前年同月比	▲10.0%	▲39.5%	▲55.6%	—	▲31.2%
	(内長野市)	▲9.0%	▲69.7%	▲62.7%	—	▲48.8%
	4～3月	1,910戸	980戸	613戸	1戸	3,504戸
長野県	前年同期比	2.4%	▲1.5%	▲3.5%	▲98.2%	▲1.4%
	3月	486戸	265戸	122戸	0戸	873戸
	前年同月比	▲0.6%	38.0%	▲48.1%	▲100%	▲11.6%
	4～3月	6,868戸	3,765戸	1,783戸	10戸	12,426戸
	前年同期比	▲1.4%	6.7%	1.9%	▲93.2%	0.3%

卸小売業

卸売業、小売業

「売上高」卸売・小売ともに減少

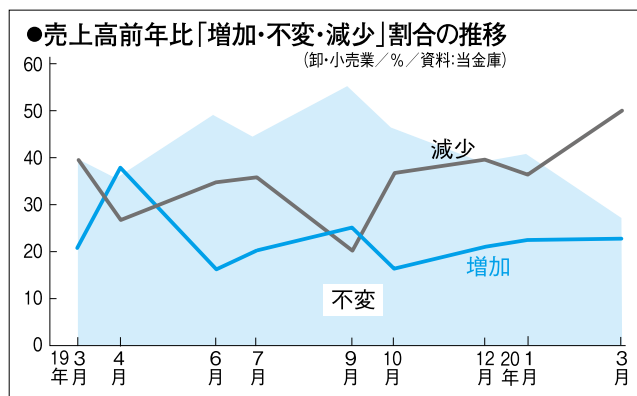
卸小売業の売上高前年比「増加・減少」割合は、前年に比べ「増加」割合(23%)が横ばい、「減少」割合(50%)が14ポイント増加、「不変」割合(27%)が14ポイント減少し、全体として売上は減少の状況です。

●売上高前年比「増加・減少」割合(%)

卸小売業	前回	22.7	40.9	36.4
	今回	増加 22.9	不変 27.1	減少 50.0

卸 売 業	31.8	36.4	31.8
-------	------	------	------

小 売 業	15.4	19.2	65.4
-------	------	------	------



【業 種 別】 減少…卸売業・小売業

3月の消費者物価指数(長野市) 2015年基準=100

◇総合指数(確報値)……103.2(42カ月連続のプラス)
(前月比±0%、前年同月比+1.0%)

上昇…「被服及び履物」「諸雑費」「交通・通信」

下落…「家具・家事用品」「住居」「食料品」「保健医療」

◇生鮮食品を除く総合指数…103.2(39カ月連続のプラス)
(前月比±0%、前年同月比+1.2%)

企業からのコメント

- ☆新型コロナウイルス感染拡大の影響で、自宅から近い店が選ばれ、売上が増加。(生鮮食料品小売)
- ☆★新型コロナショックで、スーパーの需要は拡大、飲食は減少。野菜高騰で利益確保は困難。(青果卸)
- ★人出がまったく無く(8~9割減)、商店街は閑散としている。(婦人服小売)
- ★新車の購入は減少している。展示会をやっても、人が少なく閑散としている。(自動車販売)
- ☆新型コロナウイルス感染拡大の影響かは不明だが、最近売上が伸びてきた。(健康食品卸)

サービス業

サービス、輸送、外食、観光、不動産

「売上高」サービス・輸送・外食ともに減少

サービス業 売上高前年比「増加」割合は32ポイント減少の25%、「減少」割合は36ポイント増加の50%、「不変」割合は4ポイント減少の25%と、売上は減少の状況です。

輸送業 売上高前年比「増加」割合は10ポイント増加の22%、「減少」割合は17ポイント増加の67%、「不変」割合は26ポイント減少の11%と、売上は減少の状況。タクシー・運送ともに横ばいです。

外食業 売上高前年比「増加」割合は25ポイント減少の13%、「減少」割合は38ポイント増加の63%、「不変」割合は13ポイント減少の25%と、売上は減少の状況です。

観光(旅館)業 入込数は平均で前月比49ポイントの減少、前年同月比も48ポイントの減少で、宿泊利用は伸び悩んでいます。

不動産業 需給状況は前年に比べ、「双方手控え・どちらも低調」は20ポイント減少の50%、「引合いやや増加」は15ポイント増加の25%でした。

企業からのコメント

- ★新型コロナウイルスで減収幅が増加。特に観光地(小布施、山ノ内)の落込みが大きい。(タクシー)
- ★新型コロナウイルスの影響で荷動きが減少し、荷物量が大幅に落ち込んでいる。(トラック輸送)
- ★コロナショックで学校給食の配送業務がほぼ全面的に停止。製造業の貨物量も影響大。(トラック輸送)
- ★新型コロナウイルスの影響は計り知れない。予約はほとんどキャンセルとなった。(ホテル)

●売上高前年比「増加・減少」割合(%)

サービス業	前回	57.1	28.6	14.3
	今回	増加 25.0	不変 25.0	減少 50.0

輸送業	前回	12.5	37.5	50.0
	今回	22.2	11.1	66.7

うちタクシー業	0.0	100.0	0.0
うち運送業	33.3	16.7	50.0

外食業	前回	37.5	37.5	25.0
	今回	12.5	25.0	62.5

◎想定している主なリスク

「地震」79% 「風水害」64% 「その他の自然災害」43%

想定している主なリスク トップ3は「地震」「風水害」「その他の自然災害」等の災害で、そのあと「交通障害による物流の停滞」「電力・水道の途絶」「通信の途絶」「情報セキュリティ事故」となりました。

事業継続計画を策定していない理由 トップ3は「知識・ノウハウがない」「会社規模から必要性を感じない」「人的・資金的な余裕がない」等となっています。

想定している主なリスク

「地震」79% 「風水害」64%
「その他の自然災害」43%

事業継続計画を策定済みの企業へ「想定しているリスクは何か」を聞きました。

トップ3は、「地震」(79%)、「風水害」(64%)、「その他の自然災害」(43%)の自然災害でした。続いて「交通障害による物流の停滞」(36%)、「電力・水道の途絶」(29%)、「通信の途絶」(29%)、「情報セキュリティ事故」(14%)となっています。

従業員規模で比べると、30人未満では「風水害」

(71%)と「交通障害による物流の停滞」(43%)が30人以上よりそれぞれ14ポイント高く、30人以上では「地震」(100%)が30人未満より43ポイント高くなっています。

業種別

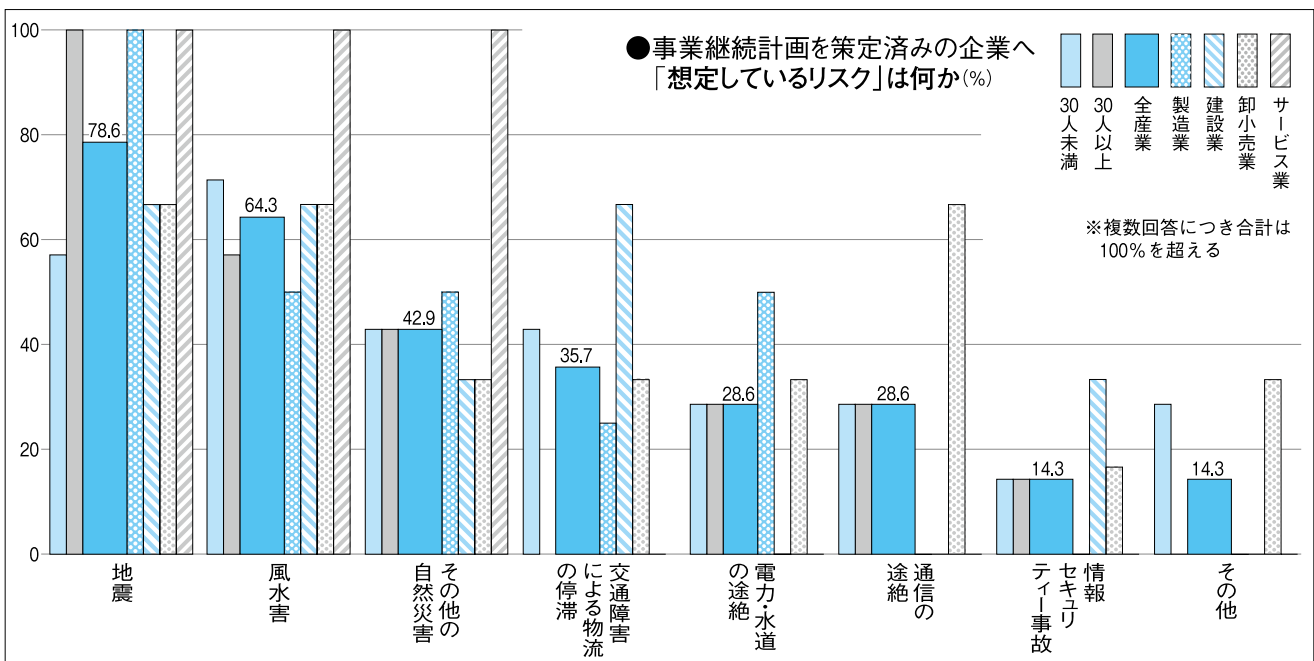
「地震」 製造・サービス…100%
建設・卸小売…67%

「風水害」 サービス…100%
建設・卸小売…67%/製造…50%

製造業 「地震」(100%)と「電力・水道の途絶」(50%)が他業種に比べ最も高く、他方「風水害」(50%)と「情報セキュリティ事故」(0%)・「通信の途絶」(0%)は他業種に比べ最も低くなりました。

建設業 「交通障害による物流の停滞」(67%)と「情報セキュリティ事故」(33%)が他業種に比べ最も高く、「地震」(67%)・「その他の自然災害」(33%)・「電力・水道の途絶」(0%)・「通信の途絶」(0%)は他業種に比べ最も低くなっています。

卸小売業 「通信の途絶」(67%)が他業種に比べ最も高く、「地震」(67%)と「その他の自然災害」(33%)は他業種に比べ最も低くなりました。



サービス業 「地震」(100%)・「風水害」(100%)・「その他の自然災害」(100%)が他業種に比べ最も高く、「情報セキュリティ事故」「電力・水道の途絶」「通信の途絶」「交通障害による物流の停滞」はいずれも0%で、他業種に比べ最も低くなっています。

事業継続計画を策定していない理由

「知識・ノウハウがない」50%

「会社規模から必要性を感じない」25%

「人的・資金的な余裕がない」19%

事業継続計画を策定していない企業に「策定していない理由は何か」を聞きました。

トップ3は、「知識・ノウハウがない」(50%)、「会社規模から必要性を感じない」(25%)、「人的・資金的な余裕がない」(19%)でした。

続いて「経営上の効果が見込めない」「相談窓口が分からない」「法令や規則等の縛りがない」がそれぞれ6%でした。ほかに「自治体の入札要件ではない」(3%)、「日頃から教育・訓練を徹底しているため必要ない」(2%)があがっています。

従業員規模で比べると、30人未満では「会社規模から必要性を感じない」(28%)が30人以上より17.9%高くなりました。30人以上では「人的・資金的な余裕がない」(25%)と「法令や規則等の縛りがない」(11%)が、30人未満よりそれぞれ8.9%高くなっています。

業種別

製造 「知識・ノウハウがない」54%

建設 「経営上の効果が見込めない」9%

卸小売 「会社規模から必要性を感じない」36%

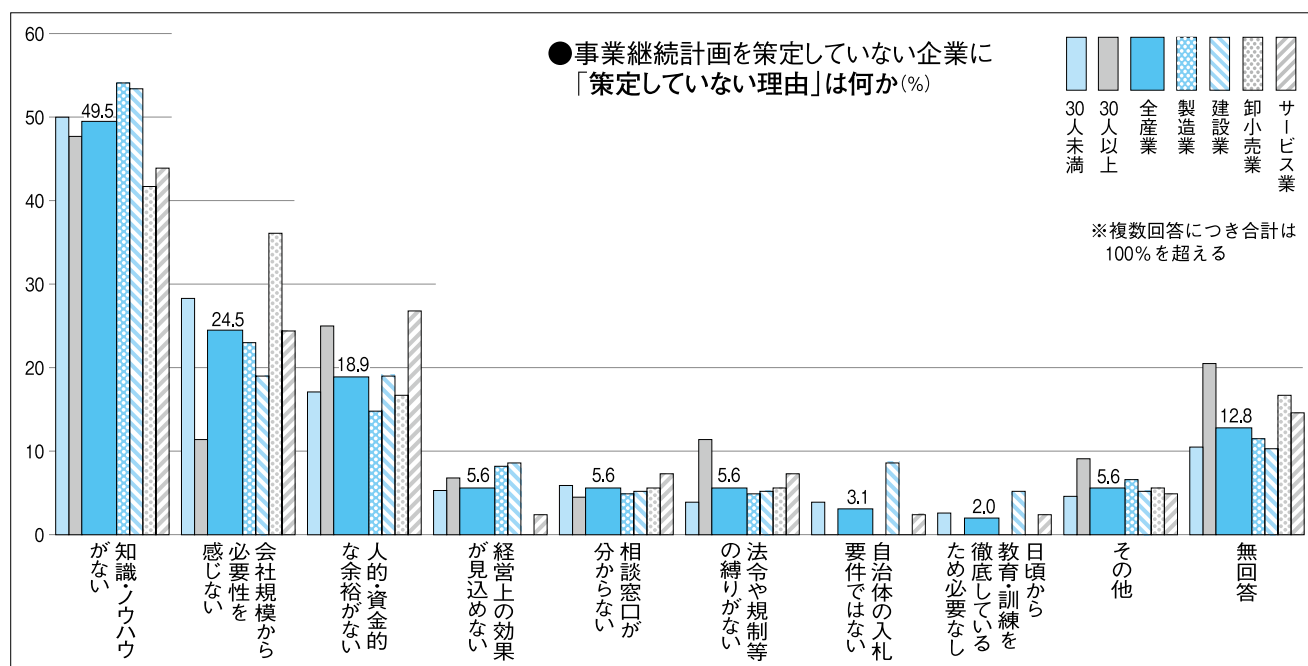
サービス 「人的・資金的な余裕がない」27%

製造業 「知識・ノウハウがない」(54%)が他業種に比べ最も高くなりました。反面、「人的・資金的な余裕がない」(15%)、「相談窓口が分からない」(5%)、「法令や規則等の縛りがない」(5%)、「自治体の入札要件ではない」(0%)、「日頃から教育・訓練を徹底しているため必要ない」(0%)は他業種に比べ最も低くなっています。

建設業 「経営上の効果が見込めない」(9%)、「自治体の入札要件ではない」(9%)、「日頃から教育・訓練を徹底しているため必要ない」(5%)が他業種に比べ最も高くなり、「会社規模から必要性を感じない」(19%)は他業種に比べ最も低くなりました。

卸小売業 「会社規模から必要性を感じない」(36%)が他業種に比べ最も高く、「知識・ノウハウがない」(42%)、「経営上の効果が見込めない」(0%)、「自治体の入札要件ではない」(0%)、「日頃から教育・訓練を徹底しているため必要ない」(0%)は他業種に比べ最も低くなっています。

サービス業 「人的・資金的な余裕がない」(27%)と「法令や規則等の縛りがない」(7%)が最も高くなりました。



インタビュー 変革期の経営ビジョン



“100年続く企業スタイル” を構築していきます

有限会社 長野ローズ
代表取締役社長 竹内栄一さま

●坂城町は、なぜ「^{かき}花卉園芸」の町になったのですか…

坂城町の上五明地域は、川と山に挟まれて耕地面積が狭く、農家は大きくても5～6反歩の農地しかなく、この作付面積で米や麦を作っても、なかなか生計は成り立ちません。この点、花卉栽培は効率が良く収益面に優れ、また、年間を通じて降雨量が少なく花作りに適した気候条件だったことから、この地で花卉園芸が盛んになったものと思います。

●花卉栽培で、「バラ」に特化した理由は…

戦前において上五明地域は^{かいこ}蚕の産地でしたが、戦後、景気が上向きになると、花の需要が増加してきて、菊作りを始めました。しかし、菊は年に1回しか収穫できないため、年に2回収穫できるカーネーションにシフトしていき、その後1950(昭和25)年ごろからバラ栽培が始まりました。先代、竹内憲一(現会長)もこの時期に、露地にてバラ栽培を始めました。

全国には何人かのバラの篤農家がいて、その中の一人が上五明地区の方で、その人を中心に、バラ栽培が盛んになっていきました。露地栽培でも1年に3回収穫ができ、栽培農家も少なく高値で取引され、現金収入になり花卉の中でも効率が特によかったからです。さらに、都会でバラが注目されると、バラ作りを始める農家が急増しました。

その後、ビニールハウスで収穫量を増やす農家が現れましたが、坂城町は、日本で最初にビニールハウス栽培を始めた地域です。

先代も1960(昭和35)年にビニールハウス栽培

を開始、1966(昭和41)年に(有)長野ローズを設立しました。その後、仲間と大型ハウスを約20棟造成したのですが、日本で最初に大型ハウスを造ったのもこの地域です。大型ハウスだと、冬でも栽培でき、年中現金収入があることから、国の補助制度を活用して、最終的に40棟ぐらいが完成、坂城町は一躍、バラの大生産地となりました。

この地区の農家は、農協を通すのではなく、全てを自分たちでやろうという個人の意識が強く、“独自の組合組織”で活発な活動をしていました。ところが、バブルとリーマンショックで花卉農家は減少、現在は産地として成り立っていない状況です。

●社長になられた経緯について…

父が町会議員となり多忙になったため、私が30歳の時にバラ事業を任されました。

大学を卒業後、長野ローズに入社、私の周りには、静岡や神奈川などに研修に行く人が多かったのですが、私は地元で父に教わりながら独自に勉強をしました。結果的にはそれが新しくものづくりには、良かったのではないかと感じています。

当初は、切り花主体で、地元のスーパーや花屋さんに直接卸していました。そんな中、2000(平成12)年ごろからインターネットが普及し始め、当社もホームページで、「ザ・ローズショップ」を開設、ネットでの通信販売を開始しました。その頃、知り合いから、「バラを売りたいなら、大手IT企業が行なっているモールがあり、自社のネット販売よりたくさん売れますよ」と夢のような話をされたのです。

期待して大手企業のモール販売に参入しましたが、なかなか売上は伸びませんでした。

そこで、売れている他店の店長と懇意になりノウハウを学んだり、実際の店舗の人と情報交換をしながらモールショップでの売上を伸ばしていき、ジャンルでのショップオブザイヤーを受賞するまでになりました。そして販売をすべてネットに特

化させました。

●今後の夢や方針について…

私が最初に目指したのは、世の中にあるバラの品種を全て集めることでした。できるだけ扱う品種を多くしたかったのです。それが功を奏



▲大型ハウスでの栽培



▲当社オリジナルの肥料



▲当社のバラ

し、バラの苗販売では、業界ではそれなりの立場を築きました。しかし、3年ぐらい前から、今までの商売のやり方では、いずれホームセンターなどが参入し、価格競争になってしまうと考えるようになりました。

当社のこれからの戦略というか、目的でもあるわけですが、競争のない世界に行きたい、言い換えれば、競争をしなくても、悠々とやっていける、利益があがる企業にしていきたいという事です。ひとつは、他がマネの出来ない肥料です。とくに「ぼかし肥料」は、有機100%で、きちんとしたぼかしのバラ専用肥料を作れるのは当社だけと自負しています。

当社は設立から50年を越しましたが、今後は100年続く企業にしたいと考えています。

バラだけでは、売上をどんどん伸ばすことはできないし、現実的になかなか難しい商材です。確実に利益を出すとともに、小さくても、輝き続ける会社にしていきたいと思います。独自の戦略で競争のない次元まで、会社をもっていきたいですね。「どんぐりの背比べ」のような商売だけはしたくありません。

●事業の概要

設立 1966(昭和41)年
資本金 300万円
代表者 竹内栄一
従業員 11名(男3・女8)
業 務 花卉生産・販売
事業所 長野県埴科郡坂城町大字上五明396
U R L <http://www.naganorose.co.jp>

●沿革

1950(昭和25)年 先代・竹内憲一が露地にてバラ栽培開始
1960(昭和35)年 ビニールハウス栽培開始
1966(昭和41)年 (有)長野ローズを設立
1970(昭和45)年 大型ガラス温室でバラ栽培開始
1983(昭和58)年 竹内栄一(現社長)入社
2000(平成12)年 ザ・ローズショップを開設し、インターネットでの通信販売を開始
2019(平成31)年 ザ・ローズショップオリジナルのバラ「Rose for You」を販売開始

北信濃 江戸時代の風景

(69)伊能忠敬、柏原宿から善光寺宿へ

長野郷土史研究会会長

小林 一郎



今年度は伊能忠敬の『測量日記』を読みながら、北信濃の伊能忠敬の足跡をたどります。また伊能忠敬が作成した「大日本沿海輿地全図」(大図)の該当部分を紹介します。

伊能忠敬の『測量日記』より(〔 〕は原本の注)

柏原宿から牟礼宿まで

伊能忠敬の測量隊が越後から信濃に入り柏原宿(信濃町柏原)に宿泊したのは、享和2年(1802)10月7日(現在の暦で11月2日)のことでした。

翌8日(同11月3日)は曇りでした。測量の先遣隊が出発したのは七時半(午前5時)頃で、伊能忠敬自身も六つ時(6時)頃に出発しました。間もなく鳥居川の橋を渡って、古間宿に入りました。ここも天領[中野代官所管轄]で、家は80軒です。小古間村[天領、32軒]、落影村[同、37軒](ここまで信濃町)を通り、柏原宿から1里の小玉村[同、

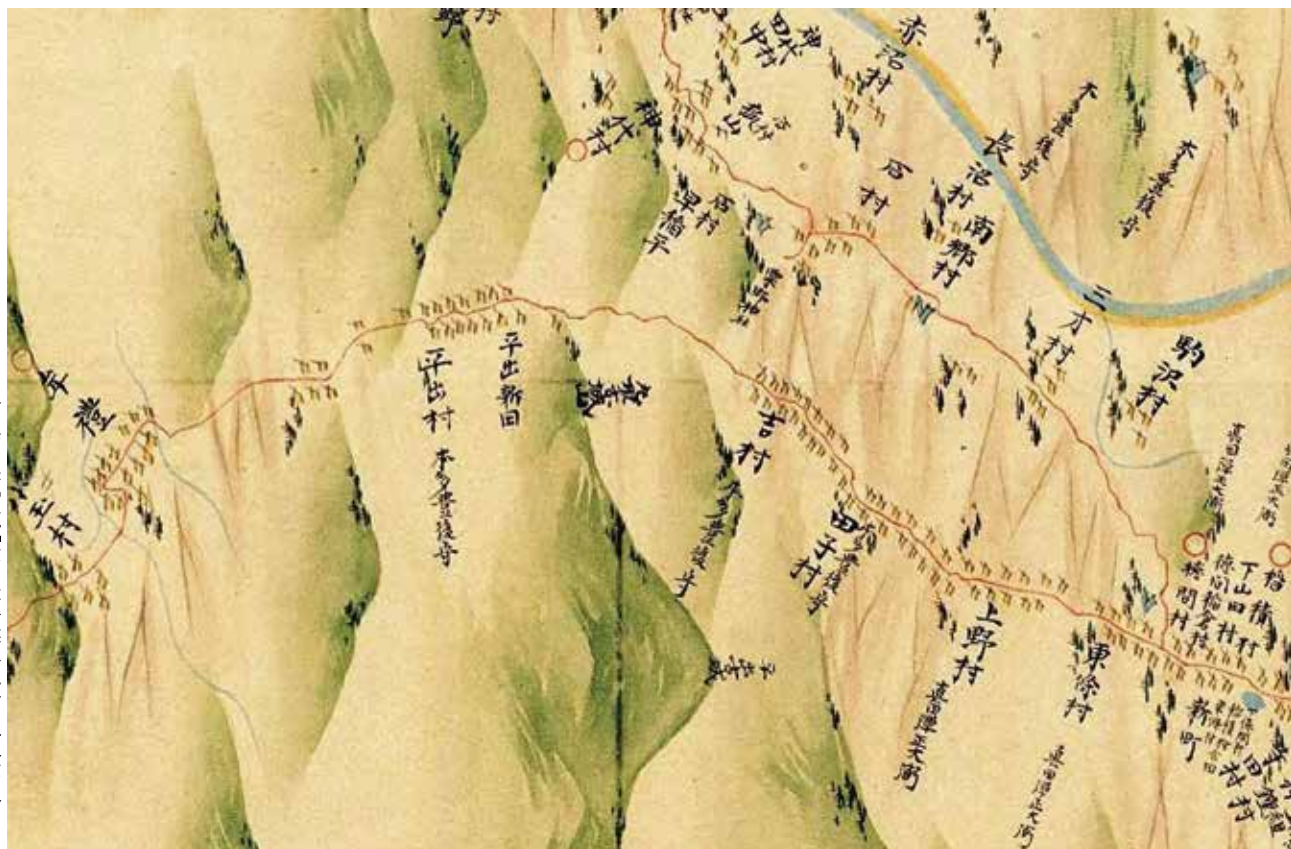
80軒余](ここから飯綱町)を過ぎて、牟礼宿に入りました。ここも天領[中之条代官所管轄]で130軒です。

越後の荒井宿からこの牟礼宿までを、中山八宿といいます。道が悪くて、雪が多く寒気も強いので、冬は通行が大変だということです。

牟礼宿から新町宿まで

牟礼宿を出て、平出村(ここまで飯綱町)を通りました。ここは飯山藩領で116軒[新田分を含む]ですが、この中に天領が15軒あります。吉村[飯山藩領、130軒](ここから長野市)、田子村[同、54軒]を通して、牟礼宿から2里半の上野村[天領・中之条代官所管轄、40軒余、松代藩領、37軒]を過ぎると、新町宿に入ります。

この宿場は松代藩領の東条村[82軒、宿役下旬]、徳間村[80軒、宿役中旬]、稲積村[55軒、宿役上旬]の3村から成っていますが、他に右側に山田



村[15軒]、左側に西条村稲倉組[17軒]があります。

新町宿から 善光寺宿まで

新町宿を出て、やはり松代藩領の吉田村[180軒]、押鐘村[23軒]、下宇木村[36軒]、三輪村[200軒]を通りました。ここから左の山までは2里余あり、右の山までは1里ほどあります。善光寺大門町(善光寺宿)には八つ時(午後2時)過ぎに着

き、宿舎の藤屋平左衛門[高野氏]に入りました。

その夜は雲間に星を観測し、緯度を測りました。

「大日本沿海輿地全図」を見る

図は「大日本沿海輿地全図」の、牟礼宿から新町宿までの部分です。左が北、右が南です。街道は赤い線で描かれています。右上には千曲川があり、現在の飯山線沿いに街道が描かれていますが、これは伊能忠敬が後年に通ったルートですので、今回は触れません。

左端の「小玉村」(飯綱町小玉)を過ぎると、「牟礼」宿(飯綱町牟礼)に入ります。頭に○が付いているのは、宿場であることを示しています。「牟礼」と「平出村」(飯綱町平出)との間の5軒ほどの小集落は、牟礼村の新田の四ツ屋(飯綱町牟礼四ツ屋)でしょう。

「平出村」の下「本多豊後守」は飯山藩主で、この村が飯山藩領であることを示しています。「平出新田」を過ぎると、右手に「元取古城山」があり、その先には小高い「平出古城」があります。「平出古城」は長野市と飯綱町との境にある髻山(744.4m)で、「元取古城山」はその麓にある地元で「小城」と呼ばれている小山でしょう。

「吉村」(長野市吉)からは平野部のため、街道の両側に人家が建ち並んでいます。「田子村」(長野市田子)までは「本多豊後守」ですが、上野村(長野



牟礼宿の西の入口の十王坂

市上野)からは「真田弾正大弼」となっていて、ここから松代藩領であることが分かります。

「東条村」(長野市若槻東条)からは「新町」宿で、「徳間村」(長野市徳間)、「稲積村」(長野市稲田)とともに3か村で「新町」宿を構成しています。宿内には他に「徳間稲倉村」と「下山田村」があります。「下山田村」は山田村のことで、同藩内の更級郡山田村(上山田)と区別するために、北山田村と書く場合が多いのですが、「下山田村」という書き方もあったのでしょうか。稲積村と山田村は、後に合併して稲田村となりました。

伊能忠敬の測量データ(『大日本沿海実測録』より)

柏原宿～牟礼宿	1里33町32間半(約7587m)
古間宿～牟礼宿	1里23町41間半(約6512m)
牟礼宿～東条村	2里17町3間(約9715m)
東条村～稲積村	9町10間(約1000m)
稲積村～善光寺大門町	1里2間(約3931m)
(1里=36町、1町=60間)	
善光寺大門町の緯度	北緯36度40分
(現在の地図では北緯36度39分)	

6月号は「伊能忠敬、善光寺宿に逗留」の予定です。

この頁は長野信用金庫のホームページでカラー
にてご覧いただけます [長野信用金庫について](#)

「災害リスクの確認をした」 50代以上 53% 10～20代 31%
 「災害リスクの確認はしていない」 50代以上 35% 30～40代 33%

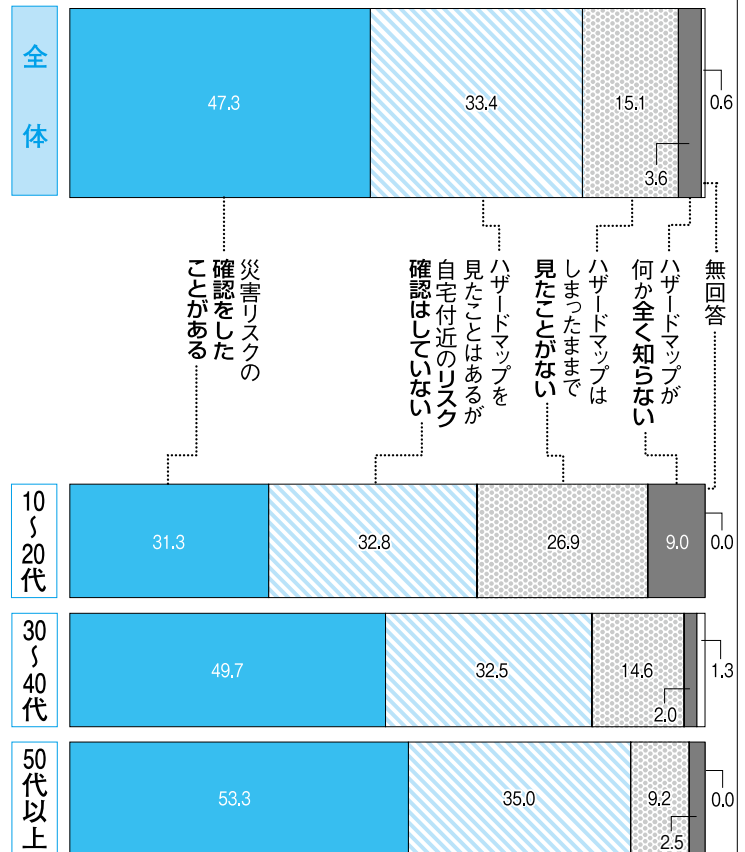
「ハザードマップで、自宅周辺の水害や土砂崩れの危険性について確認したことがあるか」を聞きました。

「災害リスクの確認をしたことがある」と答えたのは47%で、「マップを見たことはあるが、自宅付近のリスク確認はしていない」が33%、「マップは見たことがない」が15%、「ハザードマップが何か全く知らない」が4%でした。

男女別で見ると、「災害リスクの確認をしたことがある」は男性50%、女性43%の7ポイント差ですが、世代別では、最も高い50代以上53%に対し、最も低い10～20代31%との差は22ポイントとなりました。

これと「自宅付近のリスク確認はしていない」を世代別で比較して見ると、トップの50代以上35%に対し、最も低い30～40代は33%で、その差は2ポイントと大差ありませんでした。〈当金庫・2020年3月調査〉

●ハザードマップで、「自宅周辺の水害や土砂崩れの危険性」について確認したことがあるか(%)



●みなさまの税務相談のご案内 [6月]

(注)上の店名は開催場所、下の()内店名はその相談日に含まれる対象店です。

開催日	午前	午後	開催日	午前	午後
6月 2日 火	長池支店 (大豆島支店)		6月 17日 水	石堂支店 (伊勢宮支店)	七瀬支店 (南支店)
3日 水	稲荷山支店 (屋代支店)	上山田支店 (戸倉支店・坂城支店)	18日 木	篠ノ井支店 (川柳支店)	松代支店 (更北支店)
4日 木	若槻支店 (城北支店)	東長野支店 (柳原支店)	19日 金	大門町支店 (桜枝町支店)	飯綱支店
9日 火	須坂支店 (墨坂支店・太子町支店)	豊野支店	23日 火	本店営業部	古里支店 (吉田支店)
11日 木	中野支店 (小布施支店)	山ノ内支店 (飯山支店)	24日 水	本部	
12日 金	権堂支店 (善光寺下支店)	川中島支店 (川中島駅前支店)	26日 金	本部	

●6月の「しんきん事業相談会」は6月3日(水)です



長野信用金庫 総合企画部

本店 〒380-8686 長野市居町 133-1 TEL 026-228-0221(代)

長野信用金庫 URL <http://www.nagano-shinkin.jp/>

